

すべての命が祝福される社会へ -アフリカで挑戦する女性起業家-

本学では、主体的に社会の変革をリードする「価値創造力」や、他者の幸福に資することを考え行動するマインドを育むことを目的として、ビジネスや事業を学生が生み出す支援を続けています。今回、大学時代のタンザニアでの調査をきっかけに、過酷な環境に置かれたタンザニアの女性の状況を知り、ボーダレス・ジャパンに入社、生理用ナプキンの製造・販売を行う会社を起業した菊池モアナさんに現地からご講演いただきます。



菊池 モアナ 氏

Borderless Tanzania Limited 代表取締役社長

1995年生まれ。神奈川県藤沢市出身。タンザニアMIXの5歳の男の子を育てる一児の母。

日本大学国際関係学部在籍中、イギリスへ留学した後、タンザニアに渡航し子供が退学する理由を調査。大学3年時に妊娠・出産、その後3年間シングルマザーを経験する。2020年に株式会社ボーダレス・ジャパンに新卒起業家入社し、再エネ供給事業、技能実習生向け日本語教育事業の立ち上げを経験。2021年にBorderless Tanzania Limitedを設立し、若年妊娠で退学したタンザニアのシングルマザーが働ける場所を作るために生理用品の製造・販売を行うLUNA sanitary productsを立ち上げた。

日付・場所

2024.7.16(火) 17:00～18:30

会場：深草キャンパス和顔館 1階アクティビティホール

開催方法：対面・オンライン

対象：本学学生・高校生

問い合わせ先：

ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンター

E-mail：ysbrc@ad.ryukoku.ac.jp

LINEID：@559ildqpb



申込フォーム
(7/15まで)